



まきのほら

教育委員会だより

牧之原市教育委員会表彰 表彰式を開催

3 月 10 日(土)相良総合センターにおいて、牧之原市教育委員会表彰 表彰式が開催されました。牧之原市教育委員会では、学術やスポーツ等で功績のあったみなさんを「牧之原市少年少女ノーベル賞」、「牧之原市教育委員会表彰」として表彰しています。受賞者は次のとおりです。(学校名学年は 23 年度当時)

「牧之原市少年少女ノーベル賞」は 20 歳以下で、全国で優秀な成績を収めた方々を表彰しています。

「牧之原市教育委員会表彰」は県大会等で優秀な成績を収めた方々を表彰しています。

【少年少女ノーベル賞】6 個人

- 宮崎日奈 (相良小 2 年) 第 35 回株式会社ゆうち銀行
私のアイデア貯金箱コンクール すごいアイデアで賞
- 赤堀凌太郎 (勝間田小 2 年) 第 39 回全労済小学生
作品コンクール(中央コンクール) 版画の部 最優秀賞
- 鈴木大誠 (相良中 1 年) 平成 22 年度国土交通省
土砂災害防止に関する作文コンクール 優秀賞
- 澤田真理奈 (相良中 2 年)
第 79 回全国書画展覧会 書の部 文部科学大臣奨励賞
- 野本咲喜 (榛原中 3 年)
第 6 回全日本小中学生アーチェリー選手権大会 第 8 位
- 加藤桃子 (国土館高等学校通信制 2 年)
第 1 期リコー杯 女流王座決勝 5 番勝負 女流王座

【教育委員会表彰】21 個人

- 本多飛童 (相良小 1 年)
第 55 回 JA 共済静岡県小・中学生書道コンクール 条幅の部 金賞
- 池ノ谷紗希 (相良小 2 年)
第 61 回静岡県席書コンクール 最優秀賞
- 杉山涼太 (相良小 2 年)
第 5 回静岡県小中学校児童生徒書き初めコンクール 最優秀賞
- 藤野海都 (萩間小 3 年)
第 61 回静岡県席書コンクール 最優秀賞
- 萩原由貴 (萩間小 3 年)
第 55 回 JA 共済静岡県小・中学生書道コンクール 半紙の部 金賞
- 増田あこ (地頭方小 1 年)
第 61 回静岡県席書コンクール 最優秀賞
- 曽根蓮水 (地頭方小 4 年)
第 5 回静岡県小中学校児童生徒書き初めコンクール 最優秀賞
- 稲見文香 (地頭方小 5 年)
第 55 回 JA 共済静岡県小・中学生書道コンクール 半紙の部 金賞
- 森岡和紀 (川崎小 2 年)
第 55 回 JA 共済静岡県小・中学生書道コンクール 半紙の部 金賞
- 尾崎ひかる (川崎小 3 年)
第 5 回静岡県小中学校児童生徒書き初めコンクール 最優秀賞
- 石田梨瑠 (川崎小 5 年)
第 5 回静岡県小中学校児童生徒書き初めコンクール 最優秀賞
- 加藤唯音 (細江小 1 年)
第 5 回静岡県小中学校児童生徒書き初めコンクール 最優秀賞
- 黒木綾人 (細江小 2 年)
第 61 回静岡県席書コンクール 最優秀賞
- 宇田達貴 (細江小 6 年)
第 39 回全労済小学生作品コンクール 版画の部 金賞
- 良知侑馬 (坂部小 4 年)
第 39 回全労済小学生作品コンクール 作文の部 金賞



【教育長から授与される様子】

- 吉添亜美 (坂部小 6 年) 東海納税貯蓄連合会
税に関する作品 習字の部 会長賞
- 崎浜ユウジ (榛原中 2 年)
第 14 回中日本中学生アーチェリー大会 第 3 位
- 植村サチエ (浜松特別支援学校朝霧分教室中等部 2 年)
第 41 回 JA 共済静岡県小・中学生交通安全ポスターコンクール 金賞
- 古川奈瑠美 (島田商業高校 2 年) 全国高等学校総合体育大会
女子バレーボール競技 静岡県予選 優勝
- 大石紗希 (島田商業高校 3 年) 全国高等学校総合体育大会
女子バレーボール競技 静岡県予選 優勝
- 森田恵理 (島田商業高校 3 年) 全国高等学校総合体育大会
女子バレーボール競技 静岡県予選 優勝

【教育委員会表彰】7 団体

- 萩間小学校(児童会)
平成 23 年度 FBC 春花壇 内閣総理大臣賞
- 川崎小学校(園芸委員会)
平成 23 年度 FBC 春花壇 大賞
- 細江小学校(すこやか学級)
体力アップコンテストしずおか チャレンジ部門 第 1 位
- 榛原高校理科科チーム
第 1 回科学の甲子園 静岡県大会 優勝
- 相良高校ヨット部男子 第 59 回静岡県高等学校総合体育大会
ヨット競技 男子 FJ 級デュエットの部 優勝
- 相良高校ヨット部女子 第 59 回静岡県高等学校総合体育大会
ヨット競技 女子 FJ 級デュエットの部 優勝
- ゴールデンライトシリウスバスケットボールクラブ
第 34 回東海ミニバスケットボール大会 優勝



子ども☆まきのはら塾参加者募集!!

この塾は、地域のおとなが小学生の皆さんに、いろいろな体験を指導してくれる教室です。学校や家ではできない「新しい体験」にチャレンジすることが、きっと子どもたちの大きな「自信」になります。友達をさそってぜひ参加してください。ほかの学校の子どもたちとも仲よくなれるよ。今回から新しい教室がいくつか増えます。

その一つ、勝間田塾「子ども教室」
勝間田塾を中心に、季節のいろいろな行事をとおして、地域の歴史や環境を学びます。野鳥観察、茶揉み、月見会、餅つき会、また農園でいろいろな野菜も作って、おいしく食べちゃおう!

- その他にもたくさんの教室があるよ
- 榛原地区会場
・始めよう! 囲碁・茶道教室
- 相良地区会場
・コーラス フレンズ ・3B体操 ・こて絵 ・里山自然教室
・木工クラブ・楽しいポットづくりと凧づくり教室 ・英語にチャレンジ
・パズル教室 ・いけ花クラブフラワーアレンジ ・英語を楽しもう!
・モコさんの絵画教室・1~3年生体験学習コース ・4~6年生体験学習コース

募集チラシを4月下旬に学校から配布します。【牧之原マスコットチャーフィン】
申込用紙に記入して各学校の担任の先生に出してください。締め切り 5月10日(木) (社会教育課)



【塩づくり体験の様子】

僕を作ってくれた「モコさん」の絵画教室もあるんだよ~みんな是非参加してね



スクールチャレンジャー

～特色ある校外活動のススメ～

川崎小学校 地域の福祉施設との交流

5年生の「はばたき学習(総合的な学習の時間)」のテーマは、「福祉体験をしよう」です。自分たちの身近な「福祉」について調べたり体験したりすることを通して、自分たちにできることは何か考え、実行する活動を年間通して行っています。

本校は、市総合健康福祉センター「さざんか」や静波保育園など、市の福祉関連施設に隣接しています。訪問させていただくにはとても便利な場所にあります。今年度も5年生は、市社会福祉協議会サービスセンター「うたたり」を訪問し、自分たちで作った双六で一緒に遊んだり、歌を歌ったりして、施設を利用されているお年寄りの方々と交流を深めました。「おばあさんと一緒に遊べて楽しかった。」「今度行ったときはもっとたくさん話したい。」などと、子どもたちは充実した活動ができました。お年寄りの方や所員の方からも「近くだから、ぜひ何度も来てほしい。」といううれしいお言葉をいただきました。

5年生の活動の他にも、園芸委員会や特別支援学級の子どもたちも近隣の福祉施設を訪問しています。福祉体験が「特別」なものではなく、「日常」化していけるよう、今後も活動の輪を広げていきたいと考えています。



【本読み聞かせをしました】
【いっしょに折り紙を折りました】

いきいき活動グループ紹介

楽しく生き生き 中央セミナー

合言葉は「ふれあい・学びあい・助け合い」!

牧之原市教育委員会では、生涯学習の推進と学級生相互の連帯感の創造、地域づくりのためのリーダーの育成を目的に、市内在住の成人の方を対象に「中央セミナー」を開設しています。

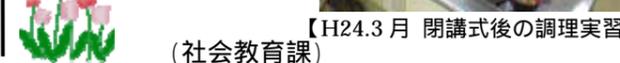
学級長を中心に、学級生が自ら年間の学習計画を立て学んでいます。活動は主に平日の昼間、毎月1回開催しています。興味・関心のあることを、幅広く楽しく学んでいます。



【H24.1月 市政講座】

合言葉は「ふれあい・学びあい・助け合い」です。学習会はいつも活気にあふれています。

【H24.2月 カロリング】
平成24年度開講式
日時 平成24年5月11日(金)
午前9時30分~
会場 総合健康福祉センター「さざんか」2階 会議室



【H24.3月 開講式後の調理実習】 (社会教育課)

坂部 宮下遺跡の発掘調査が終了



【発掘作業をしている様子】

平成22・23年度の2年間、発掘調査を実施した坂部の宮下遺跡の発掘調査が3月末で終了しました。宮下遺跡は昭和41年に旧榛原町の指定遺跡に指定され、昭和47年に確認調査を実施した結果、弥生~中世の遺構や墨書土器などの遺物が確認されました。今回は個人農業者の開発に伴い遺跡の記録保存措置のために実施いたしました。

発掘調査により日本最古と思われる六角卒塔婆や建物跡及び大量の土器類が発見され、市内の歴史を知る貴重な資料となりました。今後は、出土品の整理、復元を行い調査報告書を作成していきます。(社会教育課)



【六角卒塔婆】

教育委員会定例会を開催しています
牧之原市教育委員会では、毎月25日を基本として定例会を開催しています。この会議は、教育委員長の許可を得れば、どなたでも傍聴することができます。傍聴を希望される方は、教育総務課までご連絡ください。(教育総務課:53-2642)

学校給食の放射性物質検査を実施します
牧之原市学校給食センターでは、安全・安心を第一に学校給食(旧相良町地区)を提供していますが、さらに保護者の皆様に安心していただくため、平成24年4月から学校給食の放射性物質検査を実施します。検査結果につきましては、牧之原市HPで随時公開します。検査時期、検査方法等は牧之原市HPをご覧ください。なお、小中学校のグラウンド等の放射線測定についても引き続き実施、情報公開していきます。(教育総務課)

インフォメーション

平成24年度榛原図書館移設のお知らせ

榛原文化センターの耐震工事により、平成24年度に限り、榛原図書館を榛原庁舎2階市民ラウンジに移設します。なお、移設作業を行うため、榛原図書館の運営は以下のとおり休館します。

休館期間 4月2日(月)~5月14日(月)
移設開館期間 5月15日(火)~平成25年2月中旬 (社会教育課)

榛原文化センターの耐震補強工事を実施します

榛原文化センターは築32年が経過しており、耐震の基準値も満たしていないため、平成24年度に会館棟の耐震補強工事を実施します。また、耐震補強工事に併せリニューアル工事として、3階までのエレベーターの設置・雨漏り対策のほかに、津波避難場所の確保として屋上への避難階段の設置等を行います。工事期間中は休館となり、利用者の皆様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。(社会教育課)

「牧之原市の文化財」冊子を発行

市内の文化財をよく知っていただくため、市教育委員会では、文化財の写真集「牧之原市の文化財」をこのほど発刊しました。冊子は、A4判100ページで、市内106件の文化財を写真と解説で紹介しています。市文化財保護審議会委員が編集にあたり、できるだけ分かりやすい表現とカラー写真を使い、巻末には位置図や用語解説を掲載して分かりやすい工夫をしております。この冊子は、各地区や公民館、学校等へ配布する予定です。多くの皆さんが市内の文化財について学び、保護保存への理解が深まることを期待します。牧之原市史料館で販売する予定です。(社会教育課)

文化財の紹介 - 勝間田城跡(県指定 史跡) -

勝間田氏は中世を代表する当地の豪族で、勝間田城跡はその代表的な山城です。勝間田小学校の北西約3kmの牧之原台地のすそ野にあり、戦国時代以前の山城の原形がほとんど残っており、大変貴重な史跡で県の文化財に指定されています。昭和59年からの発掘調査によって、判明した建物跡などを復元してあります。(社会教育課)





わが校・わが園じまん

市内の小・中学校、幼稚園・保育園の『じまん』を毎号、紹介していきます。お楽しみに！



みのり幼稚園



【大きな大根できました!!】



【芝生もちはよ~】

【やってみよう、たのしんでみよう】
「楽しくなければ幼稚園ではない」子どもたちにとって絶対に楽しい幼稚園。春に出会って、励まし合い、競い合い、助け合う子どもたち。人と自然とのふれあいから、豊かな心を育み、収穫の喜びに感謝する秋をむかえるころには、みんなが大きな実りをむかえてほしい。園名には、そんな願いが込められています。

自分で考える。知ろうとする。
みのり幼稚園では子どもたちが主体的に動く教育で、個性と力を引き出します。

【記憶による教育から、創造的教育へ】
一創造的教育とは幼児の自発性に依存する能動的記憶の育成である一
みのり幼稚園では、ピアジェ理論にもとづいた教材を採用し、幼児が物事をいろんな角度からとらえ、判断し、自ら「考える力」「知る力」を育て、推し進めています。

【育ちの環境】
広い運動場と緑のジュータン広場。楽しい様々な遊具や道具。子どもたちが思いっきり楽しく遊んでいます。日常的な園生活の中に、体育、音楽、英語、読書活動と自然保育等積極的に採り入れています。

相良保育園 【わあ！ お鍋が、からっぽだ！】

「いいにおいだねえ」と給食室の前を通った子どもたちの声が聞えてきました。

玄関を入るとすぐに厨房がある我園では、毎日「きょうのきゅうしょくなんですか？」と挨拶代わりに聞きに行く子がいます。メニューを聞いて安心して、その子の一日のスタートになります。給食の先生も、保育者と同じくらい子どもたちのことを知っていて受けとめてくれています。

相良保育園には0歳児から5歳児の子どもたちが昼間、皆で生活をしています。ですから、0歳児には離乳食を、除去食が必要な子には代替食を工夫し、そしてなるべく地元の食材を活かし、給食

の先生だけでなく子どもたちや保育者の意見も取り入れた献立になっています。3月に卒園した年長児のお気に入りには、「白身魚のタラコ焼き」でした。小学校に入学しても「白身魚のタラコ焼き」が食べれるかと子どもたちの楽しみは膨らんでいます。

4月当初は残食があったクラスも保育園に慣れ、様々な経験をする事で自分の居場所ができるに従って、食欲が増し、年度の後半には「お鍋がからっぽ」になる嬉しい様子が見られます。生きていく根っこを育むこの時期に味覚や臭覚を培うことができる事は、一番身近な所に厨房があるからだ実感しています。



【1歳児...じぶんでたべたよ、おいしかったよ】



【きょうのきゅうしょくなんですか】

編集後記

3月から4月にかけて、いくつかの小中学校の卒業式と入学式に参加させていただきました。印象に残ったことは、各学校がそれぞれの個性・特性を活かした式を行っていることでした。でも、どの式もとても感動的で、新たな旅立ちをする一人ひとりの顔は希望に満ちていました。新生活を迎えるみんな、がんばってください。

ご意見・ご感想はこちらまでお寄せください

教育委員会だより編集委員会

電話：53-2642 FAX：53-2657

〒421-0592 牧之原市相良275

E-mail：kyoiku@city.makinohara.shizuoka.jp